中学部卒業までに獲得したい15の力

小学部・中学部の9年間で取り組んでいる「キャリア教育・15の力」
様々な学習や学校行事、体験を通して取り組んでいます。

❶挨拶ができる

教員、友達やスクールバスの方、デイサービスの方、保護者の方、地域の方、たくさんの方といろいろな場面で挨拶をしたり、自分の気持ちを伝えたりする場面を設定しています。

❷返事ができる

名前を呼ばれると声や動作で応える事から、場面に応じた返事ができるようにスプきるテップアッテをしていきます。

❸相手の気持ちがわかる

物の貸し借りや共同作業を通して、相手の存在に気付き、他者を受け入れられる力を育てます。

❹相手の話を聞き取ることができる

教員は、「短く」「分かりやすい」言葉掛けを心掛けています。内容が伝わりにくい場合は、子供達に合わせて伝え方の見直しを行います。

❺自分の得意がわかる

日々の授業や学校行事、好きな絵本など。好きなことに熱中、集中する中で得意なことを見つけていきます。得意は自信に繋がり、自信をもつことで、主体的に意欲的に取り組む姿勢を形成します。

❻健康や安全に気を付けることができる

教室移動時は一列歩行、廊下は歩く等の校内安全指導をしています。
毎朝の保健体育や手洗いの指導を通して、自身の健康を守る力も育てます。

❼自分のことは自分でする

着替えが一人でできる、まずはこの目標に各々に合った方法で取り組んでいます。カードや手順表を取り入れながら練習しています。

❽物を大切にできる

物を扱う際に力を入れすぎてしまうことが多いので、授業での様々な道具、給食の食器の扱いなどを通して「そっと優しく」コントロールできるように練習します。

❾約束や決まりを守ることができる

「順番を守る」、「時間を意識する」、「適切な声の大きさ」など、ルールを守る事を指導しています。学校での決まりを守る事は、やがて社会のマナーを理解することにつながります。

❿困ったら聞くことができる

「手伝ってください」、「お願いします」、「教えてください」などの要求を言葉、サイン、カードなど一人一人に応じた方法で伝えることができるようにします。

⓫課題を最後までやりきることができる

個別課題学習では、集中して活動する終を最後まで活げ遂やり慣をこわったことができ、と告習きを教員流れにたこ報をいて化します。

⓬情報を整理して理解することができる

日常生活の指導や授業では、カードや言葉掛けなどを見聞きして、今すべきことを自分で判断できるようになることを目標にしています。

⓭働くことに興味をもてる　⓮働くことを楽しく感じる

社会見学、就業体験では働くことや働く人に興味をもつねらいがあります。家庭でのお手伝いも大切で、他者に「ありがとう」と認められ、感謝されると、働くことへの意欲が一段と高まります。中学部では、作業学習を通して、「働く」ことや将来に興味をもつ機会を作ります。２、３年生では、違う学年の友達と協力、分担しながら学習しています。

⓯将来の夢を持つ

自分自身の好きな事や得意なことを理解する。周囲に目を向けて、興味・関心の幅を拡げたり、憧れの気持ちをもったりする。この様な経験を積み重ねることで、将来の自分の姿をイメージしたり、夢や目標をもったりすることができます。
１５の力は子供達が自信をもって人生を歩んでいく基盤となるでしょう。